認知症サポーター ステップアップ講座

地域包括ケア推進室
☎229-3294 FAX229-3334

時 5月14日(水)10時～15時
所 河芸ほほえみセンター２階研修室１・２
対 市内に在住・在勤・在学の認知症サポーター養成講座修了者で、認知症の人とその家族を支える活動に関心のある人
定 先着30人
申 4月７日(月)から電話で地域包括ケア推進室へ

男女共同参画審議会委員募集

男女共同参画室
☎229-3103 FAX229-3366

男女共同参画社会の実現に向けての施策の推進などを検討します。
対 市内に在住・在勤・在学の人で、年数回程度、平日に開催する会議に出席できる人　※任期は委嘱日から２年間です。
定 若干名(選考あり)
締 4月18日(金)必着
※申し込み方法など詳しくは、市ホームページをご確認いただくか、お問い合わせください。

男女共同参画に係る相談事業

男女共同参画室
☎229-3103 FAX229-3366

男女共同参画のための法律相談

時 ５月８日、６月12日、７月10日、８月14日いずれも木曜日(１人30分、時間指定不可)
定 抽選８人
締 相談日の前週水曜日16時

カウンセラー相談

時 毎週火曜日(第５火曜日除く)・第３金曜日　※１人50分
※申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

歴史散歩 224

津城かわら版 12

津城天守台の石垣①

昭和40年代のお城公園の整備の際に建築された津市社会福祉センターは、50年以上利用されてきましたが、耐震診断の結果、引き続きの利用は困難となり、令和7年度中に解体撤去することになりました。

この建物の北側に近接して、津城の大天守と小天守という二つの天守台の石垣があります。津城の天守台は、天正8(1580)年、織田信長の弟信包(のぶかね)によって築かれ、五重の天守があったとされています。これは江戸時代になってからの記録等によるもので、築城された当時の資料で確認することはできません。

その後、城主は富田知信となり、慶長5(1600)年の関ヶ原の戦いの直前に、徳川方に属した富田氏の津城が豊臣方の攻撃を受けた時、五重の天守が焼失したと伝えられます。これも江戸時代の所伝によります。

津城の天守が確認できる資料は、江戸時代の寛永年間(1624～44年)に描かれた津城下町の絵図の写しで、三重の大天守、二重の小天守が描かれています。

大天守(手前)と小天守(奥)の石垣

津城の天守に関しては、いつ建てられ、無くなったかなど議論のあるところですが、今回の解体撤去工事に先立って、その構造等を知るため建物と石垣との間で3カ所を部分的に発掘し、約27㎡の調査を実施しました。その結果、大天守、小天守の石垣の基礎構造が解明され、二つの天守の築造時期も分かってきました。次回はその調査内容を紹介していきます。

生涯学習課 ☎229-3251 FAX229-3257

<広 告>

伝えます。相続の知恵、遺言状。
創立51年
相続・交通事故・離婚・借金・労働は
初回相談30分無料
三重弁護士会所属 弁護士
石坂俊雄　村田正人　福井正明
伊藤誠基　森 一恵
三重合同法律事務所 059-226-0451
〒514-0033 津市丸之内33-26(津地方裁判所前) ホームページは、「三重合同法律事務所」で検索。
市税収入の一部に寄与することを目的に、広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。